

おい書館

No. 10

新しい図書館に

向けての要望書

松戸市長 宮 間 満 寿 雄 様

松戸市教育長 上 原 寛 様

松戸市議会議長 石 井 正 治 様

「おい書館」代表

青木 和子

松戸市の新五ヶ年計画の中に、松戸市立中央図書館建設が採択されますよう心から要望致します。

私たちは、日頃「本」によつてどれほどの恩恵をうけているのかはかりしれません。図書館も同じです。図書館は、老幼男女を問わず無償で受入れ、人々をど

れだけ感動させ、励まし、知的満足を与えてきたことでしょうか。にもかかわらず、本好き以外の人にはあまり深く知られず、黙々とその役目を果して行きます。

現在の松戸市立図書館は、そのもてる機能を最大限に發揮して図書館サービスに努めているものと考えますが、今日では人口も飛躍的に増加して様々な事情が変化し、多様な市民の要求に応えるには、人的にも物的にも、十分とはいえない情

況です。是非新しい図書館の建設が望まれます。

新しい図書館の建設に際し、松戸市におかれては次の様なことを検討下さるよう要望します。

憩える文化施設



一、これからの図書館は、本を閲覧するところ、借りるところというばかりではなく、松戸市民の「憩える文化施設」

として、更に市民が求める情報検索できる場所として、多様な期待がよせられるものと思われれます。このような多様な期待に応えられるような図書館サービスを長期的に展望した図書館づくりを是非考えて頂きたいと思ひます。図書館づくりとは、即ちどのような図書館サービスをするのかということがその原点で、その次に建物があるものと思ひます。

地区図書館



二、松戸市立中央図書館に分館を置くことと条列で定められていますが、現在の分館は、人的にも物的にも中央図書館に比し十分ではありません。身近なところに分館があるのは便利でもありますが、分館の人的物的設備を図書館並みに充実させるか、五十万市民が等しく図書館の恩恵に浴せるように、松戸市を大きな地域で区分けしても、将来的には地域に生

涯学習の拠点となるような市立(地区)図書館を数館建設することを考えて下さい。そして地区図書館ができたなら、松戸市立図書館がまさにセンターとしての機能を果たすことになるのではないのでしょうか。

青少年のために



三、子供から大人まで図書館サービスを受けられることが、図書館が愛される所以であります。松戸市においては、子供、成人という分け方のほかに青少年育成のために、特に青少年を被文して対象とする図書館づくりを考えて頂きたいと思えます。

子供でも成人でもない青年期の子供にとって、図書館は、青少年自ら学ぶ心を育てる学校以外の社会的施設としても極めて有用なものであります。また、心の安らぎの得られる、知的好奇心を満た

してくれる恰好の場所でもあります。松戸市においては今後も特に青少年の図書館利用に配慮をお願いしたいと思います。



以上のような要望に基づき、細部について左記のような要望を致します。

① 計画にあたって

・青年真作会(変更可能段階)と市民の声を聞く機会を数多く持つために市民参加の建設懇談会等を設けて下さい。

・設立準備の爲に、十分な調査費を計上し、国内の良いサービスをしている図書館、及び、国外の歴史ある図書館を視察し、参考にして下さい。

・図書館建設に実績のある有能と良心的

な設計者と建設業者、そして有能な図書館人としての専門家を起用して、プロジェクトチームを作ってください。

② 設置場所

・中央館としての機能を果たす為の十分な広さを確保できる場所に設置して下さい。

・多くの市民が利用し易いよう、市の中心部と交通の便の良い所に配慮して下さい。尚、周辺に緑が多く、騒音がない場所を望みます。

③ 施設

・市内図書館の中心的機能を果たせる施設として、五十万都市にふさわしい大きな一万平方メートルを確保して下さい。

・図書館全体が、ゆとり、明るさ、あたたかさ、を大専に設計され、

特に書架や椅子、テーブル等に配慮し、床も吸音効果のあるフローリングにして下さい。

・図書館は、私たち市民の生涯学習の場であるので、幅広い学習活動や行事を行うことのできるよう、以下の機能を持った施設にして下さい。

閲覧室……十分な広さと明るさ、閲覧

席を多く、たたみコーナーも

子供室……お話の部屋、子供が安心してくつろげる場所、たたみコーナー

レスレンス室……新聞、辞書、辞典、

その他、調べ物の資料を置く

く室、市関係資料も収集

多目的ホール……主に映画会・講演会、

その他の催し物

相談室……ビデオ編集も含む

集会室

対面相談室

朗読奉仕室……録音などボランティアの

人達が使用し易い室
学習室……ある程度の座席数
(三十〜五十席)

CD・ビデオコーナー……CD・ビデオ

オを利用する落ち着いた場

所

キャレル……主に調べ物をする時に使

う閲覧室から孤立した場所

ヤングアダルトコーナー……青少年向け

の本、雑誌、漫画、CD、

ビデオコーナー

・子供、老人、障害者、成人の動線をよく考慮し、エレベーター・エスカレーター、

スロープ等を備えた施設にして下さい。

・全市の図書館網の中心的機能を果たす

為には、大規模なネットワーク化が必要と

思われますので、将来的に十分対応す

ることのできる容量のコンピュータを

考えて下さい。又、利用する誰もが気

軽に検索できることのできるコンピュータ

をたくさん設置して下さい。

・市内全域からの利用が考えられますので、駐車場・駐輪場を備えて下さい。

・図書館利用案内は、わかり易くするため、ビデオ・その他を設置して下さい。

い。

・交流や憩いの場として、喫茶・休憩・喫煙の場所などを設置して下さい。

い。

・交流や憩いの場として、喫茶・休憩・喫煙の場所などを設置して下さい。

喫煙の場所などを設置して下さい。

④ 資料



・松戸市の図書館網の要としての中央図書館に相談し、調査・研究・情報の

センターとして、その役割を果たし得

る豊富な資料の収集・保存

をして下さい。その為に必要な予

算を十分確保して下さい。

・大活字本・CD・ビデオ・外国人(特

にアジアの国々の人々)向けの本など

も十分に収集して下さい。

も十分に収集して下さい。

- ・松戸独自の資料（郷土資料・文学教材等）コーナーを設けて下さい。
- ・時期に合わせた企画（平和図書など）や展示コーナーを設けて下さい。

⑤ 利用サービス

- ・全ての市民、特に勤労者・老人・障害者・入院患者など、限られた行動を余儀なくされている人々に対しても、十分なサービスがされるようにして下さい。
- ・民間委託は避け、行政は市民に対して責任をとれるような形と運営して下さい。
- ・勤労者・学生が利用できる時間帯を考へて、休館日（特に祝祭日）を減らし、開館時間を長を考慮して下さい。
- ・学校図書館との連携を考慮して下さい。
- ・又、中学生・高校生に向けても、読書案内を作り、配布して下さい。

⑥ 職員

- ・司書資格者の比率を高めて下さい。
- ・図書館の善し悪しは、職員の能力・資質に大きく影響されます。熱意のある人を配置して下さい。
- ・地域の図書館としての任務をよく認識し、生涯教育機関としての重要性を認識し、市民のサービスを重視する者を持つ人を配置して下さい。
- ・業務に見合う適正な数の職員を配置して下さい。
- ・外国人に対応できる職員を配置して下さい。

以上



あとがき

十月に開催された市民会議での私たちの提言を基盤にし、一年近く他市の図書館見学や勉強会と学びながら作り上げた構想を

まとめて要望書を作成しました。

オ五次五ヶ年計画の決定と大まかな予算が決まる前に市側に提出したいということ、十二月議会中に、市長、教育長、図書館長、市議会議員全員に要望書を届けてきました。

図書館用地も市民会館跡地を變更し、松戸駅近くに決定する動きも見せています。市側も、議員の中にも私たちの提案に理解を示してくれるようになりましたが、要望書を提出してみて、その内容をさらに深めていかなければならないと強く思うこの頃です。

発行 「おーい図書館」

連絡先 青木 和子

松戸市総合ハローム、六〇
〇四七三（六七）五三八四

いそむら